

第1 監査の対象 企画政策部（企画政策課，秘書課，広報課及び人権男女共同平和課），財務部（税制課，納税課，市民税課，資産税課，財政課，契約課，管財課及び検査指導課），監査事務局，選挙管理委員会事務局及び農業委員会事務局に係る平成30年度（2018年9月末日現在）所管業務

第2 監査の実施日 2018年12月27日（木）

第3 監査を実施した委員

監査委員	中	川	隆
同	永	井	俊二
同	桜	井	直人
同	加	藤	一

第4 監査の結果

1 企画政策課

識見監査委員によるヒアリングを実施した。

2 秘書課

識見監査委員によるヒアリングを実施した。

3 広報課

(1) 委託料の執行は適正か

9月末日現在における委託料の執行状況は，CATV放映藤沢市広報番組制作業務ほか10件で，契約金額136,032,792円（単価契約における概算契約金額を含む。），支出済額53,446,144円となっている。

これらが「藤沢市契約規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて，業務委託契約執行決裁書，同契約書，同部分完了届，同部分完了検査調書，支出命令等を調査した結果，部分払額が適切でないものが見受けられたので，今後の事務を執行するに当たり留意されたい。

4 人権男女共同平和課

(1) 委託料の執行は適正か

9月末日現在における委託料の執行状況は，藤沢市都市親善事業業務ほか4件で，契約金額20,599,960円，支出済額18,469,120円となっている。

これらが「藤沢市契約規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて，業務委託契約執行決裁書，同契約書，同完了届，同完了検査調書，支出命令等を調査した結果，支出

済額は適正なものと認められた。

5 税制課

(1) 減免措置は適正か

ア 法人市民税

9月末日現在における法人市民税の減免状況は、158件で、対象税額及び免除額ともに7,687,300円となっている。

イ 軽自動車税

9月末日現在における軽自動車税の減免状況は、710件で、対象税額及び免除額ともに5,899,000円となっている。

ウ 事業所税

9月末日現在における事業所税の減免状況は、14件で、対象税額14,384,269円、減免額11,245,661円となっている。

これらの減免措置が「藤沢市市税条例」、「同施行規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、軽自動車税減免にあつては493件、法人市民税減免及び事業所税減免にあつては全件について申請書、各決裁書等を調査した結果、適正なものと認められた。

(2) 現金の取り扱いは適正か

ア 証明閲覧手数料等

9月末日現在における証明閲覧手数料等の取扱状況は、窓口申請によるものが18,325件で、手数料9,296,150円、郵送申請によるものが2,143件で、手数料1,039,400円となっている。

これらが「藤沢市手数料条例」等に基づき適切に処理されているかどうかについて、6月1日から同月15日分までを抽出し、所得（課税・非課税）・納税証明等発行申請書、固定資産（土地・家屋）証明等申請書、自動車臨時運行許可申請書、金券整理票、収納金通知書等を調査した結果、適切に処理されているものと認められた。

イ 収納窓口の取扱現金について

税制課窓口での取扱現金について11月27日に所得（課税・非課税）・納税証明等発行申請書、固定資産（土地・家屋）証明等申請書、金券整理票等と照合し実査した結果、現金残高は一致し、適切に管理されているものと認められた。

6 納税課

(1) 市税の滞納整理の執行は適正か

ア 差押え等の滞納処分の執行は適正か

9月末日現在における滞納処分の状況は、差押えが債権、不動産等720人で228,188,357円、交付要求が169人で46,302,407円となっている。

イ 換価処分等の執行は適正か

9月末日現在における財産の換価（取立）処分等の状況は、863人で108,546,754円となっている。

これらの滞納処分（差押え及び換価処分等）が「地方税法」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、本年度に換価処分をした27件を抽出して差押調書、交付要求決議書兼交付要求通知決議書、配当計算書、充当決議書等を調査した結果、適正に執行されているものと認められた。

ウ 滞納処分の執行停止は適正か

9月末日現在における執行停止の状況は、現年課税分14人で485,200円、滞納繰越分993人で200,649,734円となっている。

これらの執行停止が「地方税法」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、本年度に執行停止をした107件のうち30件を抽出して滞納処分の執行停止決裁書等を調査した結果、適正に執行されているものと認められた。

(2) 現金の取り扱いは適正か

ア 窓口収納について

窓口収納が「地方税法」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、9月分の収納金通知書、窓口収納日報、原符等を抽出して調査した結果、収入済額は適正なもの認められた。

また、11月19日に納税課において会計管理者保管金及び市税収納金を実査した結果、会計管理者保管金を除いた現金残高は納付済通知書の合計金額と一致し、適切に管理されているものと認められた。

イ 金券整理票について

郵送（書留）による市税の7月分から9月分までの納付状況は、現金によるものが19件で788,830円となっている。

これらの金券が適正に処理されているかどうかについて、金券整理票、原符等と照合し調査した結果、適正に処理されているものと認められた。

ウ 現金領収帳について

現金領収帳の管理状況について調査した結果、適切に管理されているものと認められた。

(3) 委託料の執行は適正か

9月末日現在における委託料の執行状況は、藤沢市税料収入確保対策事業業務ほか8件で、契約金額83,910,816円（単価契約における概算契約金額を含む。）、支出済額31,143,528円となっている。

これらが「藤沢市契約規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、業務委託契約執行決裁書、同契約書、同部分完了届、同部分完了検査調書、支出命令等を調査した結果、再委託の承諾に係る手続がとられていないものが見受けられたので、今後の事務を執行

するに当たり留意されたい。

7 市民税課

(1) 減免措置は適正か

9月末日現在における個人市県民税の減免状況は、48件で、対象税額4,660,900円、減免額3,433,600円となっている。

これらの減免措置が「藤沢市市税条例」、「同施行規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、市県民税減免申請書、決裁書等を調査した結果、適正なものと認められた。

(2) 委託料の執行は適正か

9月末日現在における委託料の執行状況は、平成30年度市民税・県民税特別徴収納入書つづり作成及び税額通知書発送等業務ほか5件で、契約金額24,270,872円（単価契約における概算契約金額を含む。）、支出済額22,909,236円となっている。

これらが「藤沢市契約規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、業務委託契約執行決裁書、同契約書、同部分完了届、同部分完了検査調書、支出命令等を調査した結果、再委託の承諾に係る手続きがとられていないものが見受けられたので、今後の事務を執行するに当たり留意されたい。

8 資産税課

(1) 減免措置は適正か

9月末日現在における固定資産税及び都市計画税の減免状況は、自治会館・町内会館、みどりの広場などに対するもので、284件、減免額60,823,740円（固定資産税52,314,848円、都市計画税8,508,892円）となっている。

これらの減免措置が「藤沢市市税条例」、「同施行規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、148件を抽出して固定資産税（都市計画税）減免申請書、同決裁書等を調査した結果、適正なものと認められた。

(2) 委託料の執行は適正か

9月末日現在における委託料の執行状況は、平成30年度税務地図情報システムデータ更新業務ほか5件で、契約金額105,854,568円（単価契約における概算契約金額を含む。）、支出済額7,634,876円となっている。

これらが「藤沢市契約規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、業務委託契約執行決裁書、同契約書、同完了届、同完了検査調書、支出命令等を調査した結果、支出済額は適正なものと認められた。

9 財政課

(1) 委託料の執行は適正か

9月末日現在における委託料の執行状況は、藤沢市ふるさと納税関係業務ほか4件で、契約金額33,687,401円（単価契約における概算契約金額を含む。）、支出済額5,789,351円となっている。

これらが「藤沢市契約規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、業務委託契約執行決裁書、同契約書、同部分完了届、同部分完了検査調書、支出命令等を調査した結果、支出済額は適正なものと認められた。

10 契約課

(1) 契約の執行は適正か

9月末日現在におけるこの課が執行した契約事務（工事請負契約を除く。）の状況は、次のとおりとなっている。

物件供給契約状況

(単位：円)

項 目		報償費		需用費		備品購入費	
		件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
指名競争入札	受注希望募集型競争入札	0	0	39	121,979,746	31	226,813,424
	指名競争入札	0	0	0	0	1	2,268,000
随意契約	受注希望募集型見積合わせ	1	492,480	53	23,531,243	17	8,536,023
	見積合わせ	0	0	86	18,332,391	19	3,066,768
	単独随意契約	1	2,520,000	12	9,701,074	5	2,896,360
合 計		2	3,012,480	190	173,544,454	73	243,580,575

項 目		原材料		合 計	
		件数	金 額	件数	金 額
指名競争入札	受注希望募集型競争入札	1	2,401,920	71	351,195,090
	指名競争入札	0	0	1	2,268,000
随意契約	受注希望募集型見積合わせ	1	375,300	72	32,935,046
	見積合わせ	0	0	105	21,399,159
	単独随意契約	0	0	18	15,117,434
合 計		2	2,777,220	267	422,914,729

※ 金額には、消費税及び地方消費税に相当する金額を含む。

委託契約状況（入札又は契約締結をしたもの）

（単位：円）

項 目		業務委託		測量等の委託		合 計	
		件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
条件付き一般競争入札		1	301,877,928	0	0	1	301,877,928
指名競争入札	受注希望募集型競争入札	267	3,319,130,790	48	416,374,700	315	3,735,505,490
	指名競争入札	2	15,457,489	1	4,507,920	3	19,965,409
随意契約		4	13,510,800	5	78,606,720	9	92,117,520
合 計		274	3,649,977,007	54	499,489,340	328	4,149,466,347

※ 金額には、消費税及び地方消費税に相当する金額を含む。

賃貸借契約状況（入札をしたもの）

（単位：円）

項 目		件数	金 額
一般競争入札		0	0
指名競争入札	受注希望募集型競争入札	43	778,281,098
	指名競争入札	0	0
随意契約		0	0
合 計		43	778,281,098

※ 金額には、消費税及び地方消費税に相当する金額を含む。

これらが「藤沢市契約規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、物件供給契約 27 件、委託契約 35 件及び賃貸借契約 4 件を抽出し、物件供給等指名伺票、工事等施行兼契約施行決裁書、入札結果報告書、物件供給契約書、業務委託契約書、賃貸借契約書等を調査した結果、適正に執行されているものと認められた。

なお、契約課が総括する工事請負契約、委託契約及び物件供給契約については、契約手続を担当する課等が規則、要領等を把握し、適正に契約事務を執行することが必要であるから、今後もよりわかりやすい事務マニュアルを整備されるよう検討されたい。

11 管財課

(1) 普通財産の管理は適切か

9月末日現在におけるこの課が管理する普通財産は、土地 150,677.53 m²及び建物 14.87 m²となっている。

ア 公有財産台帳等の整備状況等

施設の公有財産台帳等が、「藤沢市公有財産規則」に基づき適切に整備されているかどうかについて調査した結果、適切なものと認められた。

イ 現地調査

11月28日に15箇所を抽出して現地を調査した結果、適切なものと認められた。

(2) 委託料の執行は適正か

9月末日現在における委託料の執行状況は、庁舎総合管理業務ほか9件で、契約金額258,477,715円（単価契約における概算契約金額を含み、長期継続契約については、平成30年度分の契約金額である。）、支出済額102,360,830円となっている。

これらが「藤沢市契約規則」等に基づき適正に執行されているかどうかについて、業務委託契約執行決裁書、同契約書、同部分完了届、同部分完了検査調書、支出命令等を調査した結果、再委託の承諾に係る手続がとられていないものが見受けられたので、今後の事務を執行するに当たり留意されたい。

12 検査指導課

識見監査委員によるヒアリングを実施した。

13 監査事務局

識見監査委員によるヒアリングを実施した。

14 選挙管理委員会事務局

識見監査委員によるヒアリングを実施した。

15 農業委員会事務局

識見監査委員によるヒアリングを実施した。